

社会系(地理歴史)教科指導法

— 最終課題について —

個人取り組み課題(65点)

① 指導案作成(50点)

- ・提出締切…**7月27日(金)**
- ・提出方法…Bb9 経由で提出。

※優秀作品は(次回の講義中に)発表してもらいます。

② 3分シリーズ(15点)

- ・提出締切…**8月3日(金)**
- ・提出方法…Bb9 経由で提出。

① 指導案作成

① 指導案作成(50点)

いずれかの授業(指導案)1時間分を開発する

- ①「ナチズムの台頭」を,
主体的, 対話的で深い学びの視点から作り直す。
- ②「メキシコの借金」を,
現代的な情勢や最新の理論を加味して作り直す。
- ③「シリーズ日本近現代史 1-10(岩波)」を,
講義で学んだ視点や方法を用いて授業化する。
- ④「貧困大国アメリカ 1,2(岩波)」を,
講義で学んだ視点や方法を用いて授業化する。

「本時の目標」と「MQ」と「SQ」の関係性

ポイント① 教育目標としての妥当性

「本時の目標」は，“わざわざ”社会科の授業として達成する
必要がありますか？

(家で教科書を読めば済む授業ではありませんか？)

ポイント② 目標とMQの整合性

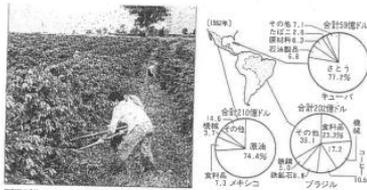
MQは、「本時の目標」を達成するための問いとして適切ですか？

(「本時の目標」とMQが乖離していませんか？)

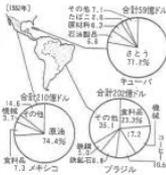
ポイント③ MQとSQの整合性

SQは、MQに答えるために必要な問いですか？

(SQが一問一答の羅列になっていませんか？)



ブラジルのコーヒー園



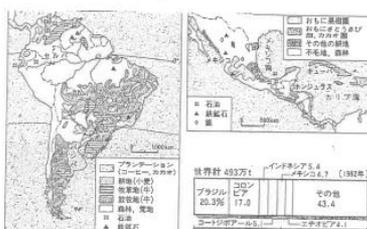
中・南アメリカ3国の輸出品
(通商白書昭和50年版ほか)

3 特定の産物にたよる国々

この地域の国々の経済がなによつて成り立っているか、その産業や貿易の特色と問題を考えよう。

大きな農園
あるアメリカ合衆国資本の果物会社は、バナナ園を中心とする25万haの農園を、中央アメリカで経営している。10万人の労働者をやとい、3000kmの専用鉄道と65の輸送船を持っている。ホンジュラスには、この会社の農園の約30%があり、国の農産物の半分近くがそこで生産され、ほとんどアメリカに輸出されている。国の経済は、一つの会社の生産量と最光政策に大きく影響されている。

単一生産にたよる国 中・南アメリカの国々の多くは、わずかな種類の特産物だけを生産して輸出し、その収入によって、工業製品から食料まで必要なものを輸入している。中央アメリカ諸国やコロンビアではバナナとコーヒー、カリブ海諸国ではキューバのさとうなど、農産物が輸出の中心になっている。また、ベネズエラの石油、チリの銅、ボリビアのすず



中・南アメリカの輸出品の組成
(グラフ生専集録1992)

など鉱産物がおもな輸出品の国もある。広いパンパを持つアルゼンチンは、小麦や牛肉などの食料を輸出している。

単一生産にたよる国々は、輸出品のねだんの変動による収入の差が大きい。また、アメリカの企業が鉱山や農園を所有したり、その流通を支配している場合、利益が国外に流れることが多い。鉱石や原油も、工業化がおこなわれているため、加工しないて輸出することが多い。

工業化と多角化 この単一生産による不利益を解決するために多くの国々が、農業の多角化や工業化を進めている。例えばブラジルでは、コーヒー園で棉花やカカオをあわせて栽培したり、小麦やだいに転換したりしている。外国から資金を借り入れて、鉄鋼や自動車などの工場をつくらしたりしている。また、未利用の資源や農地を開発するために、アマゾン川流域などの道路建設にも取り組んでいる。しかし、インフレがはげしく、資金の返済ができなくなっている国も多い。

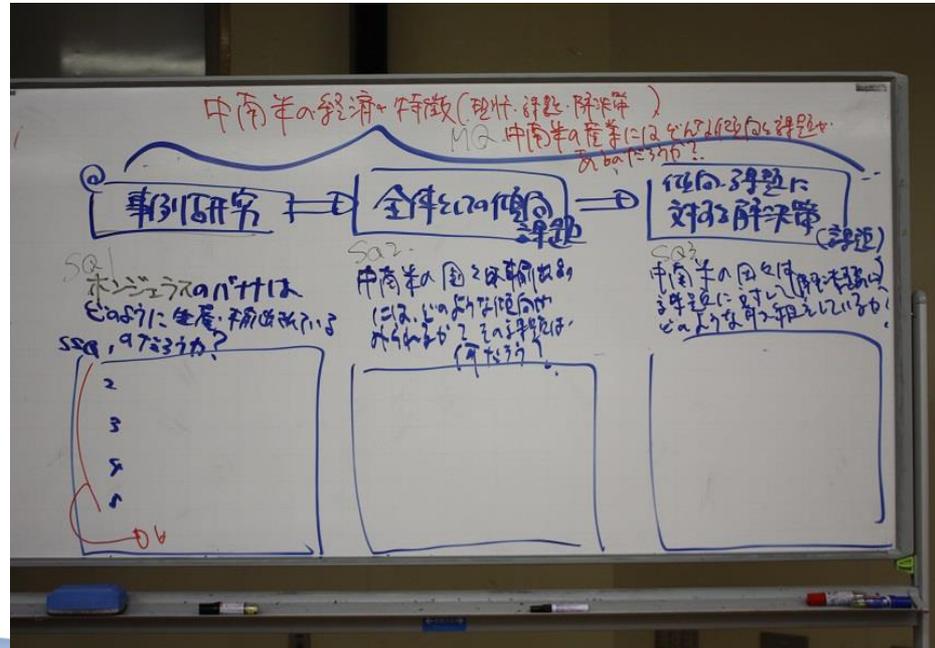
見開きの主題

MQ

小見出しの内容とその関係



7月17日講義より



Aさんの実習指導案

- 地理A
- 単元名「さまざまな地球的課題」
- 高等学校2年
- 単元計画
 1. 現代の地球的課題と地域的側面
 2. 発展途上国の人口問題(アフリカを事例に)
 3. 先進国の人口問題(日本を事例に)
 4. 食糧問題
 5. 都市・住居問題
 6. 資源・エネルギー問題(石油を事例に) 一本時
 7. 循環型社会を作る
 8. 地球環境問題1
 9. 地球環境問題2

一本時の構造図

本時の目標

MQ

- ◎なぜ石油は重要な資源になっていったのか？
- ◎石油中心の社会はこれから変わる可能性はあるのか？

SQ①

○なぜ産油国と非産油国の間ではこのような違いは生じているのか？

— SSQ①

— SSQ②

— SSQ③

SQ②

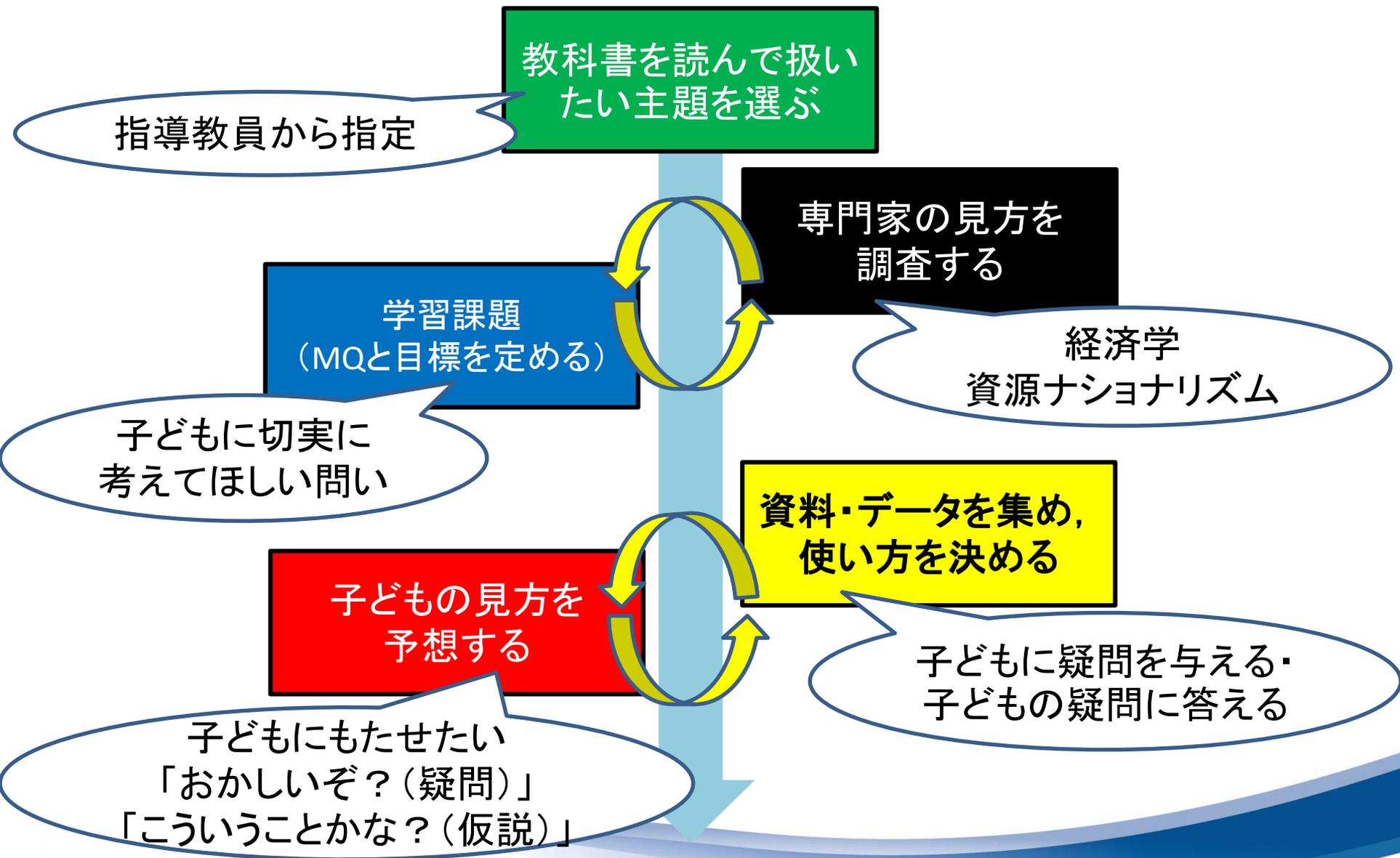
○なぜこのような変化が起こっているのか？

— SSQ①

— SSQ②

— SSQ③

Aさんの授業づくりの過程



Aさんの反省

○生徒に問いを投げかけ、それによって授業を進めようと考えていた。しかし、生徒に全く答えてもらえず、自分で問いに答える形で授業を進めるようになってしまった。

→グループワークやワークシート、資料に工夫をすべきだった。

○そもそもこの授業にはMQが2つある。

→1つに統一すべきであった。生徒にとってみると結局何が言いたかったか分からなかったかもしれない。

② 3分シリーズ(15点)

② 3分シリーズ(15点)

3分シリーズに関する作品を開発する(15点)

- ① 私の一押し理論を紹介したパンフレット
・・・(例) TA篠田さん
- ② 10の理論の関係を説明した見取り図・鳥瞰図
- ③ 紹介されている論文・書籍 1本の要旨をまとめた
ポンチ絵・構造図
・・・(例) TA近藤さん